

## Q4 公立入試の前期と後期の違いは何ですか？

### 【前期（特色）選抜】

主に普通科以外の科がある公立高校で2月初旬に実施されます（普通科は理数コース、英語コース、美術コース、体育コースで実施）。

選抜方法として**作文、調査書、面接、実技や独自検査（各高校が作成）**を基に選抜され、内定結果が通知されます。

9月くらいに各高校は「自校が重視する観点、募集人員、検査内容等」を公表します。ちなみに、募集人員は最大で定員の70%以内です。



### 【後期（一般）選抜】

3月初旬に、5教科を2日間に分けて行います。出題・作成は熊本県教育委員会です。各高校は、中学校からの調査書と学力検査の成績を用いて可否を決めます。具体的な方法は、中2の1月にシミュレーションをしました。二次募集などを除けば、最後の入試です。

### 【次年度から公立入試が変わります。】

現中学2年生が受検をするとき、公立入試は前期後期が撤廃され、3月初旬に行われる入試に統一されます。仕組みは後日説明します。

## Q5 どのくらいの点数をとれば 〇〇高校に行けますか。

一番気になることがらではないかと思いますが、しかし、現段階では評定も出ていませんし、共通テストも受けていませんので、

今の段階ではハッキリしたことを述べることはできません。

そして今の時期は特に、合格可能な範囲の高校から探すよりも、みなさんが将来、何をしたいのかを見据えた上で、進学先を考えたほうがいいでしょう。「**点数で選ぶより、自分の夢（なりたい自分）から逆算して高校を決める**」ことを心がけてほしいと思います。

行きたい高校へ行くために努力をしたり、**自分の夢を拓くために**努力できる1年にしてほしいと思います。



次週の「つながり」でも「高校を選ぶ際のポイント」として紹介していきます。

## Q6 親も一緒に子どもと先生とお話 しができる時間がほしいです。

初めてのお子さんであったり、熊本県の入試の仕組みなど、いろいろ不安な点もありでしょう。そういう点を少しでも和らげるために、進路通信を随時発行していきます。

また、7月に進路学習会、10月に卒業生の話を聞く会と高校説明会を予定していますのでご参加下さい。

親子との三者面談は、公式には、夏休みの第1回三者面談、11月末の第2回三者面談の2回を予定していますが、いずれも20分程度と時間が限られています。

それ以外にも進路面でお話になりたいこと等ありましたら、遠慮なく担任、もしくは3年部職員へおたずね下さい。

※返信欄（進路に関する質問や、感想等ありましたらお書き下さい。）

生徒氏名（ ）

保護者氏名（ ）